廿七日夕刊

# 磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十一 編輯兼發行人 岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町十一 印刷人
福島縣石城郡平町紺屋町十一 印刷所 加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十一 發行所 磐城時報社
一部金武錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲十月一（中略、祭）休刊

## スポーツの秋に 平青年團の計劃

### 東西對抗体育競技の外 各種の競技を擧行

スポーツの秋の催ほしとして平青年團では昨報の如く目新らしい計劃をたて十月中旬平町東西對抗体育競技を行ふ事になつたが、この外恒例により平青年團主催で十月十五日午前九時から平商業、平第一、平第三の三校庭で各分團對抗軟式野球大會を擧行、前年の優勝南町チーム以下參加十余組の選手は目下猛烈な練習を行つてゐる。而してまた十一月三日の体育デーには分團對抗平町一周驛傳競走を行ふ筈で前年の優勝は月見町分團之亦猛練習を行つてゐる。之等の準備打合せのため平青年團では二十七日午後七時からマルトモホールに幹部會を開くが、青年團の外各學校でも夫々スポーツの催ほしがあり、例年以上の賑はひを豫想されてゐる。

## 江名町で 側溝工事陳情

江名町では昭和二年、五年の二回に亘り縣直營で町内縣道延長三千米の側溝工事を施行したが尚ほ未施行個所二千米は八年度中に工事を施行されたいと江尻佐藤兩町議が二十六日平土木監督所に陳情した。

## 水源地に邪魔され 平・磐炭水道減水

### 平署で犯人搜索

内郷村磐城炭礦水道の貯水池が二十六日朝全く減水し涸渇の狀態となり、平水道の貯水池も同樣減水してゐるのを發見調査した處水道取入口に接近してゐる好間村大瀧江筋の水門を二十五日夜何者かが開放したゝめ水路の水が全部流れ出し水道取入口に入らなくなつたものと判明、關係者が平署にその旨屆け出でたので二十七日平署から刑事總出動で犯人搜索中であるが、大瀧江筋下流の魚を捕るため放水したものと見られてゐる。

▲洗濯講演會 平婦人會では折笠雲峰氏を招き二十七日から三日間平町役場會議室で家庭洗濯講習會を開催中であるが科目左の如くである。

第一日…モスリンの洗方、セルの洗方、洋服のクリーニング、銘仙の和服のクリーニング、洗張及湯通法

第二日…木綿の洗方（ワイシャツ、エプロン、白足袋）絹物一般の洗濯法並に仕上、毛布の洗濯、毛糸編物の洗濯、手巾、ボイル、綿紗、紺絣、白絣の洗濯

第三日…毛皮のクリーニング、丸帶、刺繍、半襟のクリーニング、白無垢裾洗、仕上法全般、汚点拔法一般

▲養正會演說會 立憲養正會主催政談演說會は二十八日午後六時半からマルトモホールに開く。

▲二毛作講演會 平町農會主催二毛作講演會は二十七日午前十一時から鎌田農事實行組合長宅に開いたが、講師は郡駐在米山技手であつた。

▲赤井嶽團体 平町谷口甲陽館主催の赤井嶽常福寺參詣團体は二十七日午前十時平町役場前に集合出發したが、參加五十余名であつた。

## 町有地公賣入札 豫定價格に達せぬ

### 十月九日再入札

平町では既報の如く二十六日午後一時から町有地の公賣入札を行つたが、入札價格左の如く、全部豫定價格に達しなかつたので十月九日再入札に附する事になつた。尚ほ舊平陽女學校跡敷地は一名も入札者がなかつた。

▲湯殿山下一五九坪（入札者三名）最高一一七五圓六五錢眞木降四郎氏

▲三丁目十五坪（同二名）最高七〇〇圓諸橋敬一郎氏

▲十五町目 六十五坪四合（同二名）最高九四九圓七五錢檜山謙

▲クレー射擊會 相馬郡原町獵友會主催クレー射擊會は二十六日午前七時から原町雲雀原で擧行左の如く入賞した。

▲一等杉山今朝吉（内郷）二等馬目太平治（同）三等野股一（仙臺）

## 東京石城造士會 立退きを迫らる

### 代表者先輩と協議

石城郡出身東京在住學生の寄宿となつてゐる星一氏經營の小石川區石城造士會は家賃が滯つたので家主から九月末日までに立退きを迫られたので代表者吉田富美氏外二名が二十六日來平先輩新田目春松氏等と協議の結果元舍監で現在實業方面に活躍してゐる江尻耕造氏を煩はし調停を依頼する事になつた。石城造士會には現在石城郡出身東京學生三十余名が寄宿して居るので郷里では事件を重大視してゐる。

## 平驛前の米檢查所 時期を見て廢止

### 土木委員會で協議

平驛貨物係の前にある穀物檢査所平支所出張檢査所は早くから不必要を叫ばれてゐたが、右建物は平町のものであるため二十六日土木委員會で協議した結果差し當り無用の長物であるが暫らく存續し折を見て處分する事に決定した。

▲馬匹健康診斷 石城郡産馬畜産組合今井技手は左の日割で馬匹健康診斷を行ふ。

十月三日三坂村差鹽、四日下三坂、五日中三坂、六日上三坂、上市萱、七日澤渡村、下市萱、中寺、九日永戶村上永井、下永井、十日合戶、渡戶、十一日箕輪村大利、榊小屋、高野

## 御詠歌大會 草野組優勝

大浦村上仁井田最勝院では二十六日滿洲事變二周年紀念供養會を催ほし御詠歌大會を開いたが草野組優勝した。

▲弓道競射會 平弓友會の競射會は十月一日午前九時から平驛弓場で行ふ。

▲平局の簡保 平局の簡易保險加入者は一萬二千七百九十二口で人口二萬四千九百九十九人に對し五割一分一厘に當り他の都市に比し尚募集の余地あるので來月上旬から高久村を始め山間部落に亘つて簡易保險普及の映畫會を開く外漸次全般に亘つて大募集をなすことになつてゐる。因に各都市の比較左の如し。

| | 加入件數 | 人口千人比 |
|---|---|---|
| 平町 | 一二、七九二 | 五一一 |
| 郡山 | 二八、八〇五 | 五六〇 |
| 若松 | 二六、五六四 | 六、七 |
| 福島 | 二九、八八四 | 六五四 |

▲小松氏退職 平驛檢車所小松青次郎氏は二十七日退職した。

## 主婦達の 更生運動

非常時局に適はしい主婦達の自力更生運動の話―。石城郡磐崎村のお主婦さん達は疲弊した農村の自力更生は先づ家庭からと主婦會を組織し平時はパンとウドンを常食すべしと決議し全村に勵行せしむべく宣傳に努めてゐるが、これを實行せしむるを第一條件に二十九日午前十時から同村小學校にパンとうどんの自家製造講習會を開催することに決定、郡農會の柴田技手を招聘することになつた。せいたく賣つて代用食パンとうどんに求める更生方針だけに各方面から注目されてゐる。

▲巡回診療日割 石城郡内巡回診療日割左の如し。

十月一日鹿島、二日箕輪、三日永戶、四、五川前、七日貝泊八日荷路夫、九日石住

▲運動會

四倉校十月十三日校庭で擧行

平第二校十月十日 同

▲日光に旅行 四倉小學校高等科二年生九十名は十月下旬日光方面に修學旅行を行ふ。

▲四倉水産商業學校生約二十名は來る十日二十七日から一泊二日間の豫定で東京、日光方面に修學旅行を行ふ。

▲チフテリア 平町田町水野武雄（十二）は二十六日チフテリアと決定した。

▲第二校に寄附 元平第二小學校訓導星德氏は第二校費中に百二十圓を寄附した。

## 荷札で 老婆を送る

富岡支局通信

常磐線浪江驛にさる二十四日午後双葉郡葛尾村引地小太郎殿行との荷札をつけた一見八十歳位の老婆が送り屆けられた、浪江署で取調た結果右は前記小太郎姉山形縣生れ引地サノ（六八）と判明二十六日小太郎を呼び出し引渡したが、同人は老衰のため殆ど用件を辨せず石の卷方面から荷札で送り屆けられたものらしいと。

▲夫の捜索願　石城郡湯本町三函伊藤彌太郎（四八）は昨年五月神奈川縣方面へ商用に出た儘行衛不明となつてゐたが、仙臺市東五番町に雜貨商を營んでゐる事がわかり妻アヤから歸宅說諭方を平署に願ひ出た。

▲豚コレラ　鹿島村大字上藏持字嘉睦家一五農志賀佐方飼豚三頭は二十六日豚コレラと決定二十六日平署土屋技手出張撲殺した上附近の大消毒を行つた。

## 感想と隨筆

### 愛兒を失ふ

千代田生

（四）

死んだ翌日はすぐ遺骨になるのだ、殘るものは只骨のみだとは思ひ乍らも新しい着物も着せてやり、日頃愛した玩具も新しく買つて棺の中は一ぱいだつた

死んだ者に何をしてもそれが何になる、所詮は親として不充分であつた生前の埋合せにしか過ぎぬ、だが親としてそれは親自身、已を慰めて居るものであるとは思はずして、死しても子供の爲にと思つて居る。

三年を經てもお燈火と線香とお供物は一度として缺かすことはない。之が何處の親も持つ同じ心であらう。

死は悲しい、親としてこれ以上悲しみが亦とあらうかと考へられる。

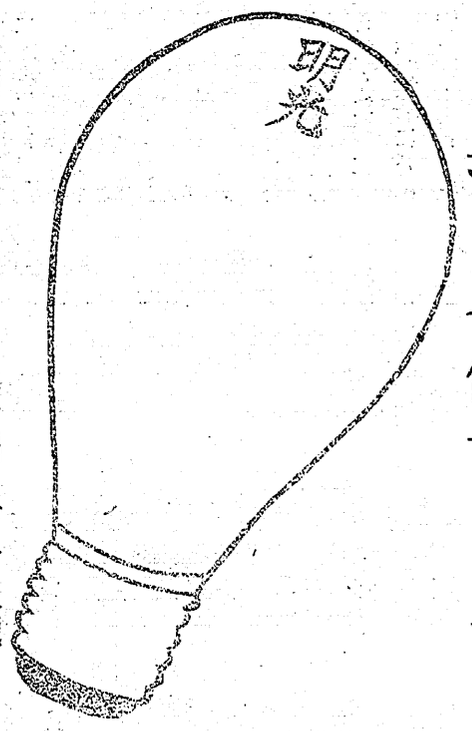
しかし靜かに、靜かに省みる時、此の死は貴い。長女の死は自分に貴い教訓を與へて呉れたこの死によつて眞の親の尊さを知つた。

眞に夫婦の和を悟り、眞に兄弟の友を見た、本當に身といふものゝ有難さを知り、深い情の世の中を見せられた。

死は悲しい、死は悲しい。

しかし人間は死といふ最大の悲境に立つて始めて人生がはつきりと判るものである。（終）


ガス入電球ノ値下ゲニ
次グ又値下ゲ




十燭以下十二錢……五十燭マデ十八錢
—（御電話ガアレバ届ケマス）—
平三　大谷時計病院
眼鏡科
電話十九番

かまぼこ製造
折詰仕出し
平町一丁目
お惣菜用
さつま揚
吉原揚
冬原家
電話一四一番

福島縣平町十五丁目
常磐モーリス商工助成株式會社
電話四六番
振替東京六二九五一番

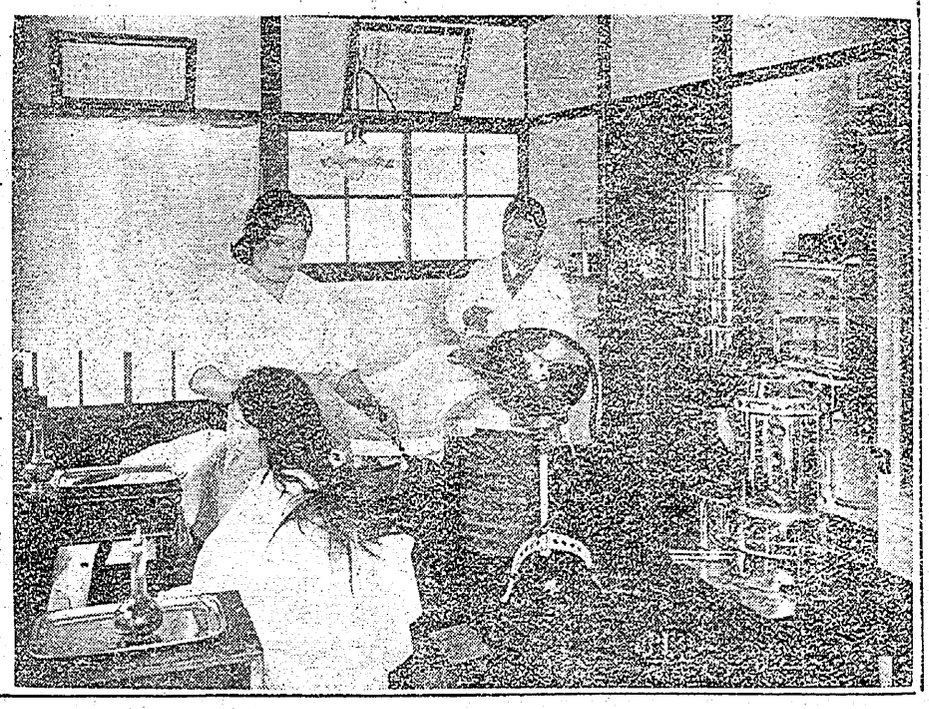
株主の幸福
一、年四分の報賞金を差上げます（他に利益配當）
一、一世帶二千圓迄御貸付致します（株券の倍額）
一、株券御不用の場合は證券會社で御引受致し升
一、御貸付も御返濟も株主本意に御取扱致します
一、法律經濟の御相談は無料で御引受致します

蒲鉾製造開始
氷水賣出中は特別の御引立に預り有難く御禮申上ます
本日より例年の通り蒲鉾製造を開始しましたから倍舊の御引立を願ひ上げます
かまぼこ
折詰仕出し
御惣菜用　さつま揚、吉原揚
平町二丁目
藤市蒲鉾店
電話三〇五番

10日
機査檢設新
体温計の檢査日です
お宅の体温計は？
◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の檢査日御利用下さい
度量衡計量器指定販賣人
西村屋藥局
電三番

吸入用酸素!!
度純99%
度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
体温器
寒暖計
◎秤ノ取緒（ハカリ）・錘糸（トリヲ）・修覆（タマイト）致シマス（トリカヘ）
◎寫眞材料一式
關内藥局
電話四〇番

室内衛生完備・短時間仕上げ



アメリカ式美顏術
シャンプー
マニキユアー
和洋結髮
毛染
御婚禮化粧着附
平町田町五
研美院
高橋輝子

磐城共濟病院
電話六四一番・一二四番
内科　院長　石山謙郎
小兒科　醫學博士
産科　副院長　五十嵐雄二
婦人科　醫學士
外科　部長　有馬勇二郎
皮膚性病科　醫學士
耳鼻咽喉科　醫學博士　石山謙郎
X光線科　技師　石山彪
物理療法科
藥局　藥局長　吉本孝平
藥劑師
衛生試驗所　獸醫　高後利雄
事務長　鈴木寶雄